

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月14日

上場会社名 株式会社 高見沢サイバネティックス
 コード番号 6424 URL <http://www.tacy.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日

上場取引所 JQ

(氏名) 高見澤 和夫
 (氏名) 広田 和資

TEL 03-3227-3361

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	4,285	27.3	△322	—	△346	—	△265	—
20年3月期第2四半期	3,366	△4.1	△933	—	△956	—	△577	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	△29.46	—
20年3月期第2四半期	△64.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
21年3月期第2四半期	10,231	233.79	2,102	20.6	20.6	233.79		
20年3月期	12,602	264.94	2,383	18.9	18.9	264.94		

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 2,102百万円 20年3月期 2,383百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年3月期	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
21年3月期	0.00	0.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	0.00	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,000	22.0	160	—	90	—	20	—	2.22

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 — 社(社名) 除外 — 社(社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 9,050,000株 20年3月期 9,050,000株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 55,450株 20年3月期 55,450株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第2四半期 8,994,550株 20年3月期第2四半期 8,994,673株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成21年3月期の連結業績予想につきましては、平成20年5月16日発表時の第2四半期連結累計期間の業績予想数値を修正しております。尚、通期業績予想につきましては変更はありません。

2. 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

3. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間におけるわが国経済は、原油・原材料の高騰に加え、米国金融危機の影響に対する懸念が強まり、景気の先行きの不透明感が一段と増す状況になりました。当社が事業を展開する業界におきましても、景気の後退懸念から設備投資計画を見直す企業が増えております。

このような状況のなかで当連結グループは、交通システム機器部門において、一部鉄道会社で第3四半期以降の計画が前倒しとなり売上高が増加しましたが、メカトロ機器部門において一部ユニットの計画がずれ込んだこと、また特機システム機器部門においてセキュリティシステム及び駐輪場管理システムの販売が伸び悩んだことにより、売上高は21億4千4百万円となりました。この結果、営業損失は1億6千1百万円、経常損失は1億7千6百万円、四半期純損失は1億1千9百万円となりました。

なお、平成21年3月期第1四半期に係る連結経営成績に関する定性的情報につきましては、平成21年3月期第1四半期決算短信（平成20年8月13日開示）をご参照ください。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

（総資産）

当第2四半期連結会計期間末における総資産は102億3千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億7千万円減少致しました。主に現金及び預金の減少10億8千万円、受取手形及び売掛金の減少16億9千7百万円、棚卸資産の増加2億6千2百万円によるものです。

（負債）

当第2四半期連結会計期間末における負債は81億2千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億9千万円減少致しました。主に支払手形及び買掛金の減少6億7千3百万円、短期借入金の減少12億8千9百万円、退職給付引当金の減少6千7百万円によるものです。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産は21億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億8千万円減少致しました。主に利益剰余金の減少2億6千5百万円によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間及び通期予想につきましては、平成20年5月16日に公表した業績予想より、平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値を修正いたしました。

なお、通期の予想につきましては現時点では据え置きといたします。

当該予想に関する詳細は、平成20年11月6日に公表いたしました「平成21年3月期第2四半期累計期間（連結・個別）業績予想との差異に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却及び除却等の見積もりを考慮した予算を策定しているため、当該予算に基づく年間償却予定額を期間按分して算定しております。

②原価差異の繰延処理

季節的に変動する操業度により発生した原価差異は、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産（その他）として繰り延べております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①四半期財務諸表に関する会計基準等の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。

また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

通常の販売目的で保有する棚卸資産については、従来、原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

この結果、従来の方法によった場合に比べ、損益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,172,334	2,252,349
受取手形及び売掛金	2,461,657	4,159,401
商品	47,316	9,088
製品	246,112	214,401
半製品	324,682	416,953
原材料	640,972	657,785
仕掛品	956,770	656,117
その他	625,604	427,157
流動資産合計	6,475,450	8,793,255
固定資産		
有形固定資産	1,962,391	1,929,185
無形固定資産	124,219	143,278
投資その他の資産	1,669,257	1,736,524
固定資産合計	3,755,868	3,808,987
資産合計	10,231,318	12,602,243
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,664,601	2,337,618
短期借入金	3,298,500	4,588,000
未払法人税等	10,510	14,947
賞与引当金	178,398	172,075
その他	376,958	359,124
流動負債合計	5,528,969	7,471,765
固定負債		
長期借入金	—	50,000
退職給付引当金	2,293,810	2,361,408
役員退職慰労引当金	82,080	113,102
その他	223,647	222,930
固定負債合計	2,599,539	2,747,441
負債合計	8,128,508	10,219,207

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	700,700	700,700
資本剰余金	1,085,538	1,085,538
利益剰余金	385,312	650,334
自己株式	△40,771	△40,771
株主資本合計	2,130,779	2,395,801
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△27,969	△12,765
評価・換算差額等合計	△27,969	△12,765
純資産合計	2,102,810	2,383,036
負債純資産合計	10,231,318	12,602,243

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	4,285,775
売上原価	3,368,418
売上総利益	917,357
販売費及び一般管理費	1,239,910
営業損失(△)	△322,552
営業外収益	
受取利息	1,368
受取配当金	5,409
受取補償金	3,596
不動産賃貸料	4,191
その他	6,537
営業外収益合計	21,102
営業外費用	
支払利息	38,882
その他	6,597
営業外費用合計	45,479
経常損失(△)	△346,929
特別利益	
国庫補助金	5,000
特別利益合計	5,000
特別損失	
固定資産除却損	323
貸倒引当金繰入額	475
特別損失合計	798
税金等調整前四半期純損失(△)	△342,728
法人税、住民税及び事業税	12,062
法人税等調整額	△89,769
法人税等合計	△77,706
四半期純損失(△)	△265,021

(第2四半期連結会計期間)

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間
(自 平成20年7月1日
至 平成20年9月30日)

売上高	2,144,399
売上原価	1,693,379
売上総利益	451,019
販売費及び一般管理費	612,179
営業損失(△)	△161,159
営業外収益	
受取利息	720
受取配当金	126
受取補償金	620
不動産賃貸料	2,095
その他	3,454
営業外収益合計	7,017
営業外費用	
支払利息	18,095
その他	4,003
営業外費用合計	22,099
経常損失(△)	△176,241
特別利益	
国庫補助金	5,000
特別利益合計	5,000
特別損失	
固定資産除却損	323
貸倒引当金繰入額	475
特別損失合計	798
税金等調整前四半期純損失(△)	△172,039
法人税、住民税及び事業税	2,916
法人税等調整額	△55,083
法人税等合計	△52,166
四半期純損失(△)	△119,873

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第 12 号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 14 号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

[参考資料]

前年同四半期に係る財務諸表

(1) 中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	
	金額 (千円)	百分比 (%)
I 売上高		3,366,790 100.0
II 売上原価		2,805,821 83.3
売上総利益		560,968 16.7
III 販売費及び一般管理費		1,494,754 44.4
営業損失		933,785 △27.7
IV 営業外収益		
1. 受取利息	643	
2. 受取配当金	3,201	
3. 受取補償金	170	
4. 不動産賃貸収入	4,191	
5. 保険代行手数料	2,651	
6. その他	907	11,764 0.3
V 営業外費用		
1. 支払利息	29,828	
2. 支払手数料	1,880	
3. その他	2,733	34,442 1.0
経常損失		956,463 △28.4
VI 特別利益		
1. 投資有価証券売却益	32,316	32,316 0.9
VII 特別損失		
1. 固定資産除却損	278	
2. 貸倒引当金繰入額	375	653 0.0
税金等調整前中間純損失		924,800 △27.5
法人税、住民税及び事業税	5,570	
法人税等調整額	△353,090	△347,519 △10.4
中間純損失		577,281 △17.1